

# 『調査報告書第三十四集 名所江戸百景と浪花百景』 目次

刊行にあたって

凡例

「名所江戸百景」と「浪花百景」―作品目録と順番に関して 小山 周子（東京都江戸東京博物館）…… 1

東京都江戸東京博物館所蔵「名所江戸百景」―『江戸名所図会』『絵本江戸土産』とともに…… 13

大阪歴史博物館所蔵「浪花百景」―『撰津名所図会』『浪華の賑ひ』とともに…… 209

「浪花百景」のうち「堀川備前陣家」について 豆谷 浩之（大阪歴史博物館）…… 356

「名所江戸百景」分布図 …………… 358

「浪花百景」分布図 …………… 360

## 凡例

一、本書は、東京都江戸東京博物館所蔵「名所江戸百景」、大阪歴史博物館所蔵「浪花百景」全図を掲載し、関連する『江戸名所図会』『絵本江戸土産』『撰津名所図会』『浪華の賑ひ』の一部を掲載・翻刻した。当館に所蔵がない一部の図版は、国立国会図書館デジタルコレクションを利用した。「名所江戸百景」「浪花百景」の掲載順は、本書七頁から十一頁の【表1】【表2】、巻末の地図を参照されたい。

二、版本の翻刻にあたり、本文で使用する文字については、原文書の形態を損なわない程度に、次のように編集を施した。

- ① 使用した漢字は、当用漢字・常用漢字にあるものは、原則としてこれを用い、ないものは正字を用いた。
- ② 宛字・誤字はそのまま表記した。
- ③ 変体仮名は、原則として同音の平仮名に改めた。
- ④ 踊り字は、漢字は「々」、平仮名は「ゝ」、片仮名は「ヽ」を用いる。大返しは、「く」を用いた。
- ⑤ 文中に適宜、読点（、）および並列点（・）を付した。
- ⑥ 割注等は、「〔 〕」で括った。
- ⑦ ルビと一致しない等、明らかな誤字は一部正しい字に置きかえた。

三、史料の一部には、現代において差別的と思われる表現も含まれている。当館はこのような表現を容認するものではないが、原史料が成立した社会背景などに鑑み、原文のままとした。

四、「浪花百景」分布図に関する編集を、大阪歴史博物館学芸員豆谷浩之が担当した。そのほか本書の編集は、東京都江戸東京博物館学芸員小山周子・市川寛明が担当した。